

音楽室だより 3年生冬休み号

2024年12月25日発行

保護者の皆様には日頃よりたくさんのご協力を賜り感謝申し上げます。

行事の多い後期でしたが、一つ一つを丁寧に実り多きものとして成功させてくれた3年生でした。友達と関わり合いながら、歌ったり演奏したりした主な内容を書いています。ぜひ、お子様とご覧になって、振り返ってみてください。

せんりつのとくちょうをかんじとろう

曲を歌ったり聴いたりする時に、せんりつ（メロディー）に注目をしました。せんりつの音が上がったり下がったり、なめらかだったりはずんでいたりと、その変化を身体表現をしながら感じ取り、言葉にして表しました。

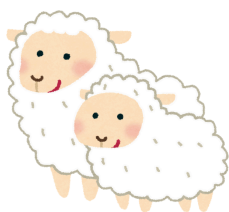
また、『ふじ山』で曲の山に注目して歌い、「曲の山に向かってクレッシェンドしている」「曲の山は大きく歌うとカッコいい」と意見を出し合いながら歌い、学習を進めました。



リコーダーのひくい音であそぼう

リコーダーの演奏にもなれてきました。指使いも右手が手が出てきて、「ファ」の音まで学習を進めました。ひくい音は指で穴をたくさんふさがぐので、息遣いが強いと少しでも強いとピーと鳴ってしまいます。いろいろ気を付けながら『メリーさんの羊』を吹きました。

上手に吹けましたので、お家で聴いてみてください。



冬休みの宿題：リコーダー掃除

リコーダーの学習も頑張りましたので、冬休み中に表面と筒の中をよく洗ってください。中性洗剤を使って洗っても構いません。洗ったあとはよく乾かし、グリスを塗ります。ガーゼも洗うが新しいものに交換してきてください。

トランペットのなかま

金管楽器について学習をしました。

- ・楽器が大きくなると音が低くなる
- ・ピストンが3つしかないのに音が変わっている
- ・楽器がぐるぐる巻き
- ・キラキラしていてカッコいい

など、子供ならではの視点で、たくさん発見をし、ワークシートにまとめました。

